

第5回 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会

平成26年10月8日(水)

14:00～16:00

厚生労働省専用第22会議室

議 事 次 第

1 開会

2 議題

(1) 北海道における日本脳炎の定期接種について

(2) 報告事項

① 各部会からの審議状況等報告

② 2014/15シーズンのインフルエンザワクチン株について

③ 風しんの感染予防の普及・啓発事業

(3) その他

3 閉会

配付資料

- 資料 1 北海道における日本脳炎に係る定期の予防接種を実施することについての検討（あっせん）＜概要＞
- 資料 2 平成 26 年 8 月 22 日付け総務省行政評価局長通知
- 資料 3 予防接種基本方針部会における審議状況について
- 資料 4 研究開発及び生産・流通部会における審議状況について
- 資料 5 副反応検討部会における審議状況について
- 資料 6 2014/15 シーズンのインフルエンザワクチン株について
- 資料 7 風しんの感染予防の普及・啓発
- 資料 8 HPV ワクチンの接種後の症状に関する新たな医療体制の整備と調査について

- 参考資料 1 北海道知事定例記者会見記録（抜粋）
- 参考資料 2 日本脳炎に関する国内疫学情報【国立感染症研究所】
- 参考資料 3 改正感染症法施行規則（平成 26 年 9 月施行）
- 参考資料 4 改正予防接種法施行令等（平成 26 年 10 月施行）
- 参考資料 5 第 9 回予防接種基本方針部会 抜粋資料
- 参考資料 6 第 10 回予防接種基本方針部会 抜粋資料
- 参考資料 7 第 11 回予防接種基本方針部会 抜粋資料

HPVワクチンについて報告すべき副反応

医師等は、症状ごとに、右欄に掲げる期間内に確認された症例を厚生労働大臣に報告

(現行)

症状	期間
アナフィラキシー	4時間
急性散在性脳脊髄炎	28日
ギラン・バレー症候群	28日
血管迷走神経反射(失神を伴うものに限る。)	30分
血小板減少性紫斑病	28日

その医師が予防接種との関連性が高いと認め、予防接種との関連性が高いと医師が認める期間に、入院治療を必要とするもの、死亡、身体の機能の障害に至るもの又は死亡若しくは身体の機能の障害に至るものがあるもの

(今後)

ヒトパピローマウイルス感染症の定期接種にあっては、接種後に広範な疼痛又は運動障害を中心とする多様な症状が発生する場合も報告対象に含む旨、通知に明記。

HPVワクチン接種後の症状について予防接種法上の副反応報告として報告された症例の追跡調査

・現状

HPVワクチン接種後の広範な疼痛を中心とした多様な症状を呈する者については、これらの症状について、副反応報告が行われた場合、PMDA・ワクチン製造販売者と連携し、個人情報に留意しつつ、その後の状況について追跡調査を行っているところ。

・課題

1. 追跡調査が途切れてしまう場合がある。

- ・ 医療機関が調査への協力を拒否した場合。
- ・ 患者が転院し、転院先の医療機関を追えなくなってしまう場合。
- ※ 現状、患者が受診する医療機関から情報収集することにより患者のその後の症状を把握。転院先についても同様。

2. 追跡調査の内容に不十分な面がある。

- ・ 医師が軽快と判断した場合、追跡調査を終了。
- ※ 今回の症状の場合、時間とともに変動することがありうると指摘されており、一度軽快した場合であっても、再度重篤化する可能性がある。
- ・ 奏功したと医師が判断している治療等が、必ずしも十分情報収集できていない。

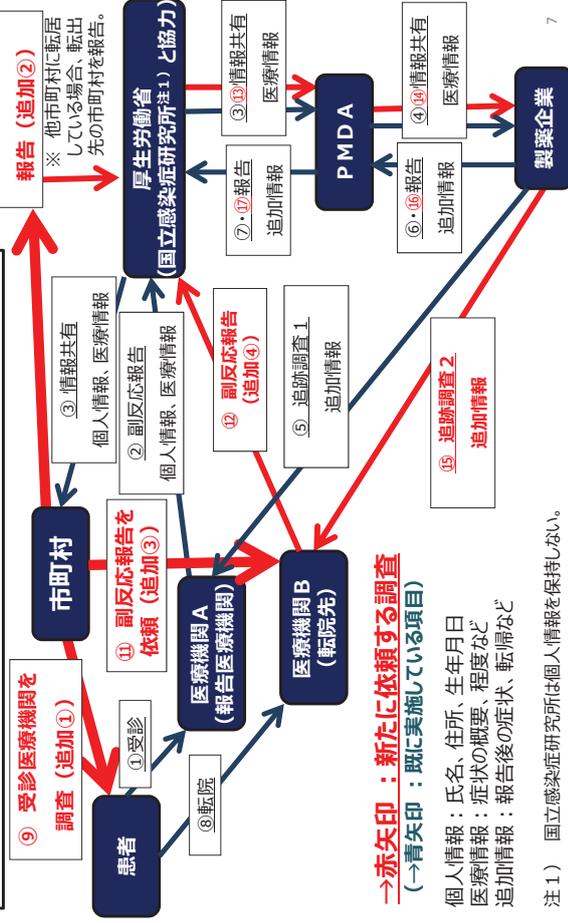
・解決策(案)

- ・ 医療機関に調査への協力を改めて依頼。
- ・ 症例の追跡が途切れた場合、患者個人から情報収集(詳細は次ページ)。
- ・ 通院が必要なくなるまで追跡を継続。
- ・ 追跡調査の項目を充実。

HPVワクチン接種後の副反応として報告された症例の追跡調査

改善ポイント

- ・ 受診医療機関への追跡調査が途切れた場合でも転院先医療機関を追跡。
- ・ 転院先医療機関についても調査。



→赤矢印:新たに依頼する調査
(→青矢印:既に実施している項目)

個人情報:氏名、住所、生年月日
医療情報:症状の概要、程度など
追加情報:報告後の症状、転院など

注1) 国立感染症研究所は個人情報を保持しない。

第6回 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会

平成27年1月15日(木)

10:00～12:00

厚生労働省専用第15・16会議室

議事次第

1 開会

2 議題

(1) B型肝炎ワクチンについて

(2) 日本脳炎ワクチンの特例措置対象者について

(3) 報告事項

① 各部会からの審議状況等報告

② 定期の予防接種等による副反応報告の取扱いについて

③ 3種混合ワクチン(DPT)の販売中止について

④ HPVワクチン接種に係る診療・相談体制について

⑤ MRワクチンの接種率(2期)について

⑥ 平成27年度予算案について

(4) その他

3 閉会

配付資料

- 資料 1 B型肝炎ワクチンの技術的検討の経緯
 - 資料 2 厚生科学研究（須磨崎班）の研究結果概要
 - 資料 3 B型肝炎ワクチンの技術的検討について
 - 資料 4 日本脳炎の積極的勧奨の差し控えに対する平成 27 年度の対応について（案）
 - 資料 5 予防接種基本方針部会における審議状況について
 - 資料 6 副反応検討部会における審議状況について
 - 資料 7 定期の予防接種等による副反応報告の取扱いについて
 - 資料 8 3種混合ワクチン（DPT）の販売中止について
 - 資料 9 HPVワクチン接種に係る診療・相談体制について
 - 資料 10 平成 26 年度MR接種率（中間評価）
 - 資料 11 平成 27 年度予防接種対策予算案の概要
-
- 参考資料 1 第 7 回予防接種基本方針部会資料（抜粋）
 - 参考資料 2 日本脳炎の定期の予防接種について
 - 参考資料 3 予防接種法施行規則（H26.11.25 施行）
 - 参考資料 4 定期の予防接種等による副反応の報告等の取扱いについて（H26.11.25 付け局長通知）
 - 参考資料 5 3混（DPT）及び 4混（DPT-IPV）の取扱いについて（H26.3.12 付け事務連絡）

HPVワクチン接種に係る診療・相談体制について

厚生労働省 健康局
結核感染症課 予防接種室
平成27年1月15日
第6回予防接種・ワクチン分科会

HPVワクチン接種にかかる診療・相談体制



協力医療機関の選定状況 H27.1.15現在

- 平成26年9月29日、都道府県に対し、協力医療機関を各区域内に1カ所以上選定するよう依頼。
- 平成27年1月15日現在、選定報告のあった都道府県は**43都道府県 (65医療機関)**
※未報告の4都道府県については具体的な医療機関名の提示あり。報告の手続き中との連絡あり。
- 協力医療機関の名称、窓口となる診療科等の情報については厚生労働省ホームページに掲載中。
- 協力医療機関で診療に従事する医師等に対しては、都道府県医師会が中心となり、専門の医師等による研修を実施予定。

